



新入生の教職ガイダンス



教員採用試験 2次対策講座 模擬授業

「関連づける」授業を

教職課程専任教員 小寄 麻由

中高の授業を行うにあたって最も必要なことは「教材研究」です。目の前の学習者がこれまでに何をどの程度学んでいるのかを把握し、目標や内容を決めます。学習内容を指導者自身が熟知することはもちろんですが、どのような方法・手順で教えるのか、50分の授業をどう組み立てるのか、評価をどうするのか…それらを常に考える日々、これが教師生活です。

2021(令和3)年1月に文部科学省から発表された「令和の日本型学校教育」では全ての子どもたちの可能性を引き出すために「個別最適な学び」と「協働的な学び」という2つの学びが示されました。今までも個を集団のなかで育てることや、集団によって個が成長することなど、「個」と「集団」の両方を育むことが学校教育に求められていましたが、今回の「令和の日本型学校教育」では主に、授業改革として「個」と「集団」への学習指

導の改善が求められています。

では具体的にどうすれば、新しい授業ができるのか。私は「関連づける」ことを意識した授業展開を提案します。教科書の教材を教えるだけでなく、関連する話題を探し、既習の内容を思い出させる、他の教科の学習を想起させる、今までとは別の方法でアウトプットさせる、比較したり類推したりできる資料を示す…そうして教材や学習に幅や深みを与える授業をしましょう。「関連づける」という思考は、教師の教材研究として必要なだけでなく、いずれは学習者自身、自力で「関連づける」の思考ができるようになることが大切です。

教職課程を履修している皆さん、自分自身もまた生徒にも予想不可能な未来を生き抜く力をつけさせるため、「関連づける」を意識した授業をやってみてください。新しい発想に期待します。

2022年度 教員採用試験合格者

現役合格おめでとうございます。
4名の合格者のプロフィールを紹介します。



左より北村さん・宝来さん・吉井さん・長谷川さん

- ①合格先・校種科目 ②取得見込み免許状 ③出身高等学校

人文学部 北村徳之介さん

- ①福岡市・中学校国語
②中学校一種免許状(国語)・高等学校一種免許状(国語)
③兵庫県立伊丹高等学校

人文学部 吉井夏央さん

- ①大阪豊能地区・中学校国語
②中学校一種免許状(国語)・高等学校一種免許状(国語)
③大阪私立帝塚山学院中学校・高等学校

人文学部 宝来大樹さん

- ①兵庫県・中学校国語、神戸市・中高等学校国語
②中学校一種免許状(国語)・高等学校一種免許状(国語)
③兵庫県立高砂南高等学校

人文学部 長谷川智海さん

- ①福井県・中高等学校社会
②中学校一種免許状(社会)・高等学校一種免許状(地理歴史)(公民)
③福井県立美方高等学校

● **宝来さん**
専門科目の勉強を重視しました。10年分の過去問を徹底的に解きました。面接対策では、自分分

● **吉井さん**
私も自分に合った勉強法を早い段階で確立させることが大切だと思えます。私は、往復4時間かけて大学に通っているので隙間時間を活用していました。2年次生の秋から教職教育サポート室の基礎学力養成講座に参加し、先生方にご指導いただきました。学習指導要領はいつでも見られるよう、スマホにブックマークしてあります。過去問の分析も行い、一般教養は取捨選択して解きました。

● **北村さん**
ほとんど勉強とアルバイトに時間を費やしました。教採まで先

● **吉井さん**
部活動に力を注いでいました。アルバイトもしていましたので毎日忙しい生活を送りました。そのような中でも自分の時間を確保し、充実した大学生活を過ごすことができました。

● **宝来さん**
多くの経験をすることが大切です。教師になるという強い意志を持って、スクールサポーターなどの活動に力を入れました。大学時代に経験したこと全てが、将来大きな財産になると思います。

● **宝来さん**
叔母が中学校の国語教員だったことがきっかけで教師を目指しました。毎日生徒とともに国語を学び、生徒のために学び続ける姿に憧れていました。叔母のように生徒の成長や学びに携わり、生徒とともに授業を楽しみ、国語の魅力を伝えられる教師になりたいです。

● **北村さん**
母と一緒に働いている中学校の先生方が職場で楽しそうにしておられ、幼少期からあこがれの存在でした。生徒、教員、保護者、学校に関わる全ての方に信頼され愛される先生になりたいです。

● **長谷川さん**
幼いころから、教師である父の姿を見て育ちました。自分ができることを丁寧にやれる先生になりたいです。生徒にも丁寧に接したいです。

● **長谷川さん**
すべてのことが、中途半端にならないよう、バランスよく丁寧に、着実に進めていくことが大切です。なにより、今すぐに勉強を始めることだと思います。

● **宝来さん**
「仲間の存在」が大きいと痛感しました。教職教育サポート室で、辛い時も支え合いながら頑張った時間は、かけがえのない財産であり、青春でした。「絶対に教師になる」という思いを原動力に、頑張ってください！

● **北村さん**
私は一度社会人を経て、教員免許状の取得、教採の受験と遠回りをしてきましたが、何とか合格することができました。諦めなければ道は開けます。最後まで頑張ってください。

● **北村さん**
一人でも多くの生徒が、楽しい！と思いつながる環境を作ってほしいです。

● **長谷川さん**
4年次は部活で忙しいと分かっていたので、2年次から勉強を始めました。時間をみつければYouTubeで配信されている学習動画をみて勉強しました。また、同じように教員採用試験をめざしている友人とSNSで励まし合って勉強しました。例えば、自分が歴史の教科書を音読する様子を配信し、それを友人に見てもらうことで、勉強へのモチベーションを維持しました。自分に合った勉強法だったと思います。先輩や同輩・同期からもらった過去問や問題集もやりました。

Q1
皆さん合格おめでとうございます。まず、教員採用試験に向けて、どのような勉強をされましたか？

本年度は本学から4名の現役合格者が出ました。合格者の皆さんに集まっていたら、合格までの道のりを伺いました。

Q2
大学生生活をどのように過ごしましたか？

● **北村さん**
専門科目をメインに、各地の過去問をしました。過去問を解く際に、本番と同じように時間を計って勉強しました。とにかく合格したかったので、出身の兵庫県だけにこだわらず、複数の自治体を受験したことがよい結果につながったと思います。

析が力ギを握ります。自分自身にしっかりと向き合うことが大切だと思います。とにかく教職教育サポート室を大いに活用することで、筆記試験対策から面接対策まで、親身になってサポートしていただきました。

● **吉井さん**
高校生の頃に出会った先生が放課後時間を取って指導してくださり受験期には精神面でも支えてくださいました。私もそんなふうになり、生徒に寄り添う教員になりたいと思います。生徒から、こういう大人になりたいと思ってもらえるような先生になりたいです。生徒の模範となるような行動を心がけ、私自身の人間性を見てもらいたいです。

Q3
どのような先生になりたいですか？

● **吉井さん**
諦めない強い心を持つてください。周りには教職教育サポート室の先生方や一緒に教職を頑張っている仲間がいます。私自身も挫折しかけたことがあります。しかし、今はあの時頑張ったよかったです。と心の底から思うことができます。

● **北村さん**
私は一度社会人を経て、教員免許状の取得、教採の受験と遠回りをしてきましたが、何とか合格することができました。諦めなければ道は開けます。最後まで頑張ってください。

Q4
先輩にアドバイスをお願いします。

● **吉井さん**
諦めない強い心を持つてください。周りには教職教育サポート室の先生方や一緒に教職を頑張っている仲間がいます。私自身も挫折しかけたことがあります。しかし、今はあの時頑張ったよかったです。と心の底から思うことができます。

2022年度 教職教育サポート室の取り組み

4月

メンター制度始まる



メンター制度は教職課程で学ぶ学生を対象に取り入れている制度で、小中高等学校の担任制度にあたります。サポート室の指導員が、3・4年次生の教職希望者を対象にきめ細かい指導を行います。進路についての相談や教員採用試験についての情報提供、心構え、さらに基礎学力の向上のための講義などを通じて教師としての資質向上をめざしています。写真は指導員から教員採用試験の傾向について学んだり、問題演習に取り組んだりしている様子です。



6月~7月

教員採用試験 1次対策講座

教員採用試験1次対策講座を開きました。サポート室指導員が集団討論の練習や集団面接など実践的な指導を行いました。



学生の声

人文学部 4年次生

実際の討論のような形で練習を行い、先生方の的確なアドバイスのおかげで本番でも練習通り行うことができました。このような練習が採用試験に非常に役立つことを身をもって実感しました。

8月

教員採用試験 2次対策講座



1次試験を合格した4年次生を中心に模擬授業練習、個人面接練習を行いました。希望する3年次生、2年次生も模擬授業者や学習者として参加しました。模擬授業練習では実践力向上のために複数の指導員から細かい点までアドバイスがありました。個人面接練習は2次試験を想定し、本番さながらの厳しいものでした。またデジタル教科書についての勉強会も実施しました。教科書会社の方に来ていただき、国語・社会・英語のデジタル教科書についてその使い方を中心にお話をいただきました。

学生の声

人文学部 4年次生

お忙しい中、先生方に時間を削って来ていただいていたので、申し込んだ以上は最後までしっかりとやり切ろうと思い最終日まで通った結果、やはり模擬授業を行うことはメリットしかないと思いました。教育法だけでは学びきれなかった指導法や、実習前と後でどれくらい成長できたか、自分には何が足りていないのかを知ることができる機会になりました。

学生の声

人文学部 2年次生

先輩方や卒業生の方の授業を見学する機会ほとんどないので貴重な経験になりました。今まで受けたことがない形の授業を受けたことで、このような教え方があるのかと勉強になりました。自分ならこの部分はこういった教え方をすることも考えられるので、参加して良かったと思います。覚えていると思っていた内容を思った以上に忘れていたので、学び直しもしなければならぬという反省点も見つかりました。今回は授業を行わなかったのですが、得られるものが多かったです。他の方の模擬授業の内容や先生方からのアドバイスなどを参考にしながら、より楽しく学べる授業を作っていけるよう努力しようと思いました。

11月

基礎学力養成講座

教員採用試験に備えて学力の向上を図るため、国語・社会・英語の3教科で開講しました。指導員の用意した問題集や教員採用試験の過去問を解きながら、専門分野と一般教養の力をつけていきました。希望者には講座終了後も引き続きサポート室で講義が受けられます。写真は社会の授業風景です。





本年度も昨年度と同様に2月に実施予定です。KPC・KACの教職を目指す学生が一堂に集い、教員採用試験についての対策や諸準備について学びます。また教育実習や2次試験にそなえて模擬授業練習会を行います。昨年度はKPC・KACの学生50名が参加しました。両キャンパスの教職を学ぶ学生が交流できる貴重な機会でもあります。写真は昨年度栄養学部学生が行った模擬授業の様子です。

神戸市スクールサポーター制度の説明会

神戸市に行っているスクールサポーター制度に参加し、現場での貴重な体験を積む学生が年々増え続けています。希望者は面接を受けて、スクールサポーターとしての心構えなどを学んだあと、神戸市に推薦されます。3月末に説明会を開く予定です。派遣された小・中学校の現場から多くのことを学べるチャンスです。積極的に参加してください。



神戸市スクールサポーターに参加して（現代社会学部3年次生）

教頭先生も、私の担当の先生も、学年総務の先生も誰一人嫌な顔をすることなくすべての先生が優しく、温かく出迎えてくれました。そして次々と話しかけてくださいました。「指導案とか喜んで見たるからいつでも持ってきや」、「全クラス好きなタイミングで好きな授業見に行って、吸収してくるんやで」など涙が出そうなほど嬉しいお声がけをいただきました。神戸市の教員採用試験の様子、労働環境などについても早速教えていただきました。そして何よりも全員の先生、スクールカウンセラー、学校司書、養護教諭、事務職員の皆さん仲が良く、「チーム学校」とはこのことだなと感じる場面が沢山あります。

教職教育サポート室指導員の先生方

ポートアイランドキャンパス

月	加古博志 先生（社会） 元兵庫県立高等学校校長、 専門：社会科教育、地理分野
火	北浦博美 先生（社会） 元大阪府立高等学校教諭 専門：社会科教育、哲学史、生徒指導
水	木村弘孝 先生（英語） 元兵庫県立高等学校教頭 専門：英語科教育
木	森本眞一 先生（社会） 元兵庫県小学校校長 兵庫教育大学附属中学校副校長 専門：社会科教育、地理分野
金	(午後) 田阪義英 先生（国語） 元神戸市立高等学校校長 専門：国語科教育、小論文、面接指導

KPC 2 1階 10:00～17:00（指導員の昼休みを除く）

有瀬キャンパス

月	(午前/zoom) 堀口周子 先生（小学校） 元兵庫県小学校教諭 専門：小学校教育、指導案の書き方
火	田阪義英 先生（国語） 有本貴美子 先生（国語） 元本学附属高等学校教諭 専門：国語科教育、小論文
水	磯辺次雄 先生（社会） 元神戸市立中学校校長、本学非常勤講師 専門：社会科教育、道徳教育、教職教養
木	田中陽三 先生（英語） 元兵庫県立高等学校校長 専門：英語科教育、面接指導、教職教養
金	伊藤善文 先生（社会） 元神戸市立高等学校校長 専門：社会科教育、地理分野

6号館5階 10:00～17:00（指導員の昼休みを除く）

スケジュール

教職教育センター これからのスケジュール

教職課程		学芸員課程	
1月	教員免許状一括申請受付（4年次生）	1月	
2月		2月下旬	学芸員資格証明書申込受付開始（4年次生）
3月下旬	教員免許状交付 教育実習日誌返却 教育実習事前指導（新4年次生集中講義） 教職課程履修ガイダンス（新3年次生） 教職課程履修ガイダンス（新2年次生） 神戸市スクールサポーター説明会	3月下旬	学芸員資格証明書交付 学芸員実習日誌返却 博物館学芸員課程ガイダンス（新4年次生） 博物館学芸員課程ガイダンス（新3年次生） 博物館学芸員課程ガイダンス（新2年次生）
4月上旬	教職課程履修ガイダンス（1年次生）	4月上旬	博物館学芸員課程ガイダンス（1年次生） 博物館実習Ⅰ（第1回目授業）（3年次生）
4月中旬	介護等体験直前ガイダンス（3年次生） 教育実習校開拓ガイダンス（3年次生）		

神戸学院大学

- ポートアイランドキャンパス
〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3 (KPC1)
〒650-0045 神戸市中央区港島1-3-11 (KPC2)
TEL: 078-974-1551 (代表)
- 有瀬キャンパス
〒651-2108 神戸市西区伊川谷町有瀬518
- ホームページ
【大学HP】 <http://www.kobegakuin.ac.jp>

